

多くの人とのかかわりの中で、人生における重要な一節(Passage)を描いていく。

2020
VOL.34

PASSAGES

GPS-Academic01

経営学部から公務員03

【特集】経営学部で心理学
心理系カリキュラム
の紹介05

CSP キャリア・サポート
プログラム07

実践する学び【産学連携事業】
社長に弟子入りプロジェクト08

海外に学ぶ、海外で学ぶ
海外総合実習【カナダ ブロック大学】09

グローバル人材育成セミナー
海外で活躍する13
経営学部卒業生

ゼミなび11

【2部 開講ゼミ編】
天笠ゼミ／金ゼミ／進藤ゼミ

豊平シンクタンク【教員の研究紹介】14

【研究課題】乳幼児養育者の疲弊を緩和するWebツールについての
基礎・応用的研究とその社会実装／古谷嘉一郎 准教授

Information15



GPS-Academic

経営学部(1部)では、2019年度より、入学時点、2年次開始時点、3年次開始時点の三時点で、GPS-Academicを実施し、学生自身の問題解決力を測定しています。

*2部は、2年次開始時点と3年次開始時点の二時点で実施

1 GPS-Academicとは

GPS-Academicは、「問題を解決する力」の現状を「思考力」「姿勢・態度」「経験」の視点で確認するアセスメントテストです。

答えが一つではない問いに対して、協調的に問題発見・解決を行うためには、「批判的思考力」「協働的思考力」「創造的思考力」といった3つの思考力を総合的に発揮していくことが欠かせません。

さらに、問題解決に向かう「姿勢・態度」や、大学生活における様々な「経験」の積み重ねは、問題を解決する力の向上のための大切な要素です。特に、学生生活を通して質量共に多くの「経験」を積み上げて問題解決の力を磨くことで、「姿勢・態度」をより引き出し、「思考力」を鍛えることにつながります。

GPS-Academicは、こうした項目をCBT(Computer Based Testing)で測定、評価、フィードバックするアセスメントです。

活用大学 > 慶応義塾大学、成城大学、明治大学 など

2 GPS-Academicの問題タイプ

「音声問題」「アニメーション・動画問題」「テキスト問題」の3パターン

3 学生にとってのGPS-Academic

学生は、GPS-Academicの受検後、受検結果を確認することができ、様々なことを考えるきっかけが与えられます。

- | | |
|--------------|--|
| ①現状の把握 | ▶ 現時点で、どの程度の問題解決力を有しているか。足りない部分はどこか。 |
| ②過去の振り返り | ▶ これまでの学びや経験は、能力向上に結び付いているか。
▶ いい学びや経験ができていますか。 |
| ③将来に向けての目標設定 | ▶ どのようにして能力向上を図っていくか。 |

経営学部では、1年次向けのキャリア形成科目「アカデミック・リテラシー」の中で、個人分析の結果を踏まえた講義を実施しています。

4 GPS-Academicで測定・評価できる力

答えが一つではない問いに対して
問題を解決する力

問題解決の質と深さを左右する
思考力

批判的
思考力

協働的
思考力

創造的
思考力

問題解決に向かう
姿勢・態度

レジ
リエンス

リーダ
シップ

コラボ
レーション

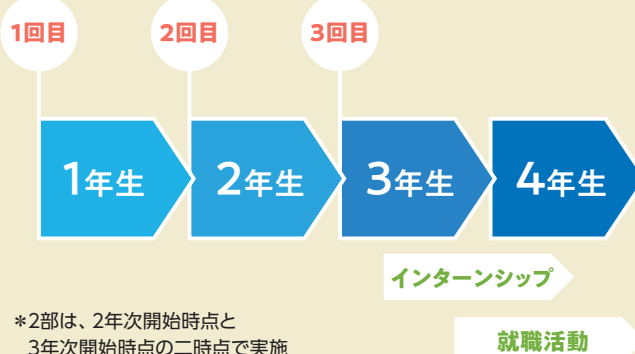
問題解決の力を磨くための
経験

自己
管理

対人
関係

計画・
実行

5 GPS-Academicの実施スケジュール



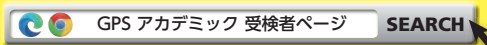
▶GPS-Academicに関する詳細情報

Benesse i-CareerのWebサイトには、GPS-Academicに関するページがあります。そこでは、問題・設問例や活用事例などについて紹介されています。



▶受検者用ページ

受検者用ページには、問題サンプルや結果レポートの見方、思考力を伸ばす方法に関する動画が置かれています。



6 個人結果レポートのサンプル

GPS-Academic® 個人結果レポート
Global Proficiency Skills program®

あなたの現時点での問題解決の力を、「思考力」(認知・態度・経験)の3つの観点で評価しています。総合結果と各観点の詳細を確認し、今後、大学でどう学んでいくべきかを考える際の指針としてください。

【全体結果】

問題解決に必要な思考力		問題解決に必要な姿勢・態度		思考力と姿勢・態度を創る経験	
総合評価	A (B) 55 (50)	認知的思考力 A (B)	社会的思考力 A (B)	自己管理 A (B)	対人関係 B (C)
認知的思考力 A (B)	社会的思考力 B (C)	自己管理 A (B)	対人関係 B (C)	計画・実行 B (B)	

【詳細結果】

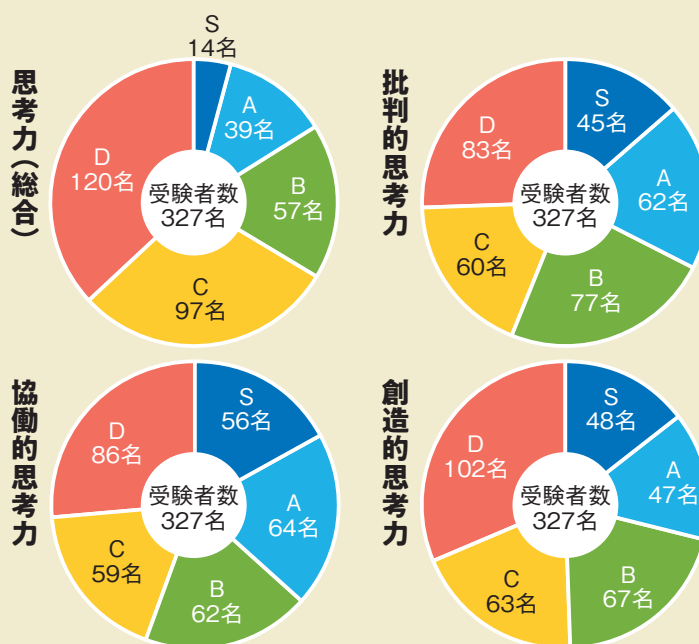
思考力

評価	批判的思考力 Critical Thinking	協働的思考力 Collaborative Thinking	創造的思考力 Creative Thinking
S	批判的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	協働的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	創造的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。
A	批判的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	協働的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	創造的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。
B	批判的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	協働的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	創造的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。
C	批判的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	協働的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	創造的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。
D	批判的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	協働的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。	創造的思考力が高い。問題解決に必要な思考力を持っている。

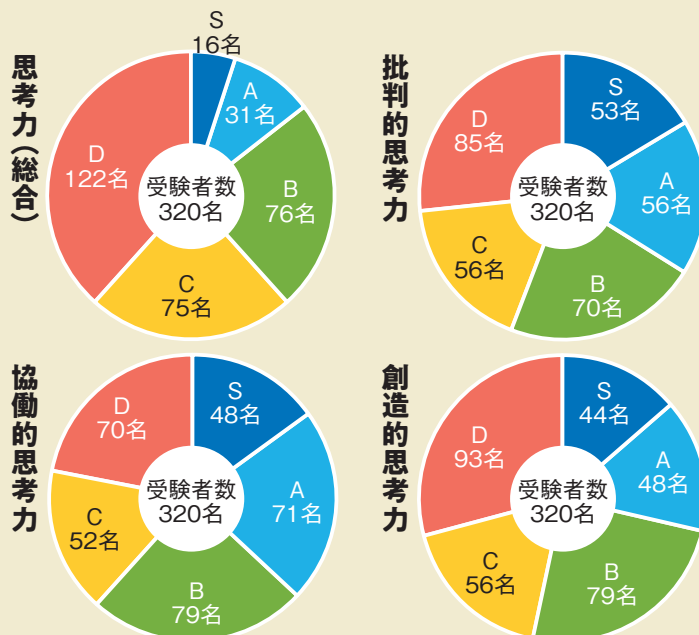
7 経営学部生(1部)のGPS-Academicの結果(思考力)

(各評価段階の人数:人) —2019年4月実施—

2019年度入学生(入学時点) —受検者327名(受検率98%)



2018年度入学生(2年生開始時点) —受検者320名(受検率87%)



*2017年度入学生(3年生開始時点)のデータは、実施主体がキャリア支援センターであるため、掲載を見送った。

GPS-Academic® 個人結果レポート
Global Proficiency Skills program®

【姿勢・態度】

問題解決に向かう際には、必要な「態度・能力」について、現時点でのあなたの状態を確認し、今後の見方を確認していきましょう。

【経験】

問題解決に必要な思考力や、態度を身につけるために必要な経験について、あなたの経験をもつて確認していきましょう。今後どのような経験を積み重ねていくべきかを考える参考にしてください。

【自己管理能力を身につけるために必要な行動・経験】

評価段階	行動・経験	達成率
A	自己管理能力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	85%
B	自己管理能力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	75%
C	自己管理能力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	65%
D	自己管理能力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	55%

【対人関係の力を身につけるために必要な行動・経験】

評価段階	行動・経験	達成率
A	対人関係の力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	85%
B	対人関係の力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	75%
C	対人関係の力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	65%
D	対人関係の力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	55%

【計画・実行力を身につけるために必要な行動・経験】

評価段階	行動・経験	達成率
A	計画・実行力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	85%
B	計画・実行力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	75%
C	計画・実行力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	65%
D	計画・実行力を身につけるために必要な行動・経験を積み重ねる。	55%

【GPSで測定する力】

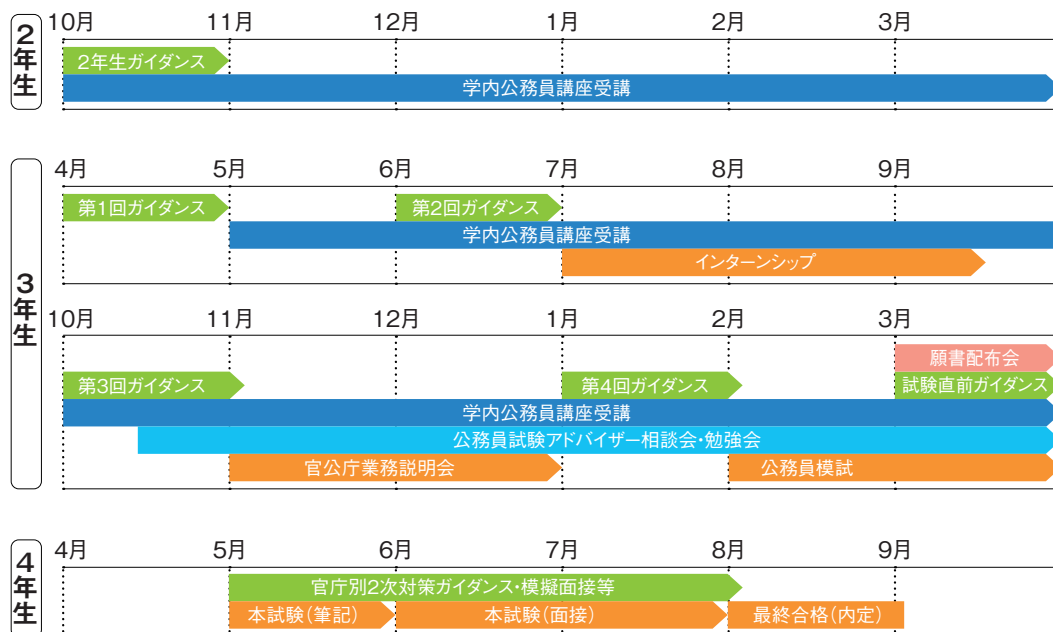
GPSは、問題解決に必要な思考力や、態度を測定するためのツールです。GPS-Academicは、GPSの測定結果をもとに、あなたの現時点での問題解決の力を評価しています。GPS-Academicの結果は、あなたの現時点での問題解決の力を評価するためのツールです。GPS-Academicの結果は、あなたの現時点での問題解決の力を評価するためのツールです。

▶ 2016年度から2018年度卒業生の公務員合格者データ

		2016 年度	2017 年度	2018 年度			2016 年度	2017 年度	2018 年度			2016 年度	2017 年度	2018 年度		
国家公務員(一般職)		6	7	10	札幌市職員	行政	3	5	3	幕別町(十勝町村会)		1				
国税専門官		1	7	3		消防吏員					新得町(十勝町村会)		1			
財務専門官					石狩市役所		1	2		士幌町(十勝町村会)		1				
裁判所職員(一般職)					北広島市役所(消防)						音更町(十勝町村会)		1			
皇宮護衛官(大卒程度)		1				恵庭市役所	2				標茶町役場(釧路町村会)		1			
自衛隊幹部候補生		2			小樽市役所					1	新十津川町役場(空知町村会)		1			
北海道職員	一般行政	5	10	6	江別市役所					2	平取町役場(日高町村会)		1			
	教育行政	1			岩見沢市役所					1	新冠町役場(日高町村会)		1			
	警察行政	4				美瑛市役所					1	旭川市役所(消防)		1		
	小中学校事務	2			砂川市役所					1	青森市役所		1			
北海道警察官	男子(1回目)	5	4	5	滝川市役所					1	国立大学等法人職員		4	6		
	男子(2回目)	1	1			深川市役所					1	その他公務員等(上記分類以外)		1		
	女子(1回目)	1			旭川市役所(消防)					2	教員	国語	1			
	女子(2回目)	1				天塩町(留萌町村会)						1	地歴・公民・社会	2	1	
	男子	3				登別市役所						2	商業	2		
警視庁警察官	女子				帯広市役所					1	不明	1				

▶ 公務員スケジュール

- 公務員講座は別途申込が必要です（有料）。詳しくはキャリア支援センターへお問い合わせください。



▶ 公務員試験合格者インタビュー



公務員を目指すきっかけ

父親が公務員として働いていることもあり、私にとって公務員は身近な存在でした。住民のために働く父の姿に憧れを抱き、自分も住民に近い立場で市の発展のために貢献ができる仕事ができたいと思ったのがきっかけです。

大谷 桃花さん Momoka Otani

【合格先】
札幌市役所

I部経営情報学科4年 ●所属ゼミ：今野ゼミ
●出身高校：小樽潮陵 ●入学年度：2016年度

試験に向けた勉強法

3年生の頃から予備校を利用し勉強をしていました。「問題集の○ページまで進める」など具体的な目標を立て、毎日各教科まんべんなく触れるように心がけていました。また、直前期には、自分が間違えやすい問題を分析し、繰り返し解いてニガテをなくすことを意識していました。

北海学園大学4年間で学んだこと

仲間と協力する大切さを学びまし

た。経営学部の講義や私が所属するゼミナールでのグループワークを通じて、仲間と協力して一つの結論を導き出すことの楽しさや難しさを学ぶことができました。4年間で学んだことは、公務員として働く際に活かしたいと思います。

合格の秘訣

周りを気にしすぎず、自分のペースで勉強することが大切だと思います。また、自分が気になる官庁のイベント・説明会には積極的に参加することも大

切だと思います。「官庁ノート」を作って、感想や気になる点など自分なりのメモを残しておく、2次試験である面接対策の際にとても役立ちます。

経営学部の後輩たちにメッセージ

公務員志望の方にとって、最終合格まではかなり長期戦になりますが、毎日の勉強の積み重ねを大切にし、試験や面接時は今までやってきたことを信じて堂々と挑みましょう！皆さんが最終合格をつかみ取ることができるよう、応援しています。



公務員を目指すきっかけ

学校で行われた説明会に参加した際に、自分の興味があった通信系の仕事ができる公務員の存在を知り（就職したのはそこではないのですが）、公務員と一口にいっても様々な職種があって自分の好きな形で人々

平佐 亮太さん Ryota Hirasa

【合格先】
札幌市役所

I部経営学科4年 ●所属ゼミ：石嶋ゼミ
●出身高校：北海高校 ●入学年度：2016年度

に貢献できることを魅力に感じたのがきっかけです。

試験に向けた勉強法

私は3年の春から予備校に通って勉強を始めましたが、丁度よい開始時期でした。公務員試験は出題範囲が広くて付け焼刃では戦えないので、コツコツ勉強しながらも、辛いときはしっかり休んでやる気のある時は頑張るとメリハリが重要です！

北海学園大学4年間で学んだこと

自己管理と自己責任の重要さです。大学生活の間に成人を迎え、自分

に与えられる自由とそれに伴う責任をひしひしと感じました。そして、それを特に感じたのは就職活動でした。就活ではどの業界を目指すか、どのように活動するか、すべてを決めるのは自分で、その結果が全て自分に帰ってきます。常に情報を取り入れながら自分の行動を決定しなければならず、もう学生気分ではいられないのだと、強く思うきっかけになりました。

合格の秘訣

効率よく勉強することに尽きます。いわゆる捨て科目も必要かもしれませんが、最初から捨て科目を作らず、す

べての科目の基本を押さえたうえで応用問題に時間をかける科目を絞ると、バランスよく点数が取れると思います。

経営学部の後輩たちにメッセージ

自分で調べて、考えることが大事です！特に公務員試験では辛い筆記試験の後すぐに面接試験が控えているので、志望理由や自己分析が曖昧だとしっかり喋ることができません。自分なりにやりたい仕事や志望理由を見つけておく勉強のモチベーションの維持にもつながるし、面接も話しくなりやすい！楽しくない道ですがうまく息抜きしながら頑張ってください！



公務員を目指すきっかけ

大学生生活の4年間を通し、大学は学びと研究の機関であると感じました。そして、国立の大学は、国に必要とされている研究に力を注いでいます。私は国に貢献できるような学生のサポートと、研究者の支援をしたいと思い、国立大学職員を志望しました。

間宮 光岳さん Mitsutake Mamiya

【合格先】 国立大学法人
帯広畜産大学

I部経営情報学科 ●所属ゼミ：近藤ゼミ
●出身高校：藻岩 ●卒業年度：2018年度

試験に向けた勉強法

大学3年の冬から、公務員試験対策の予備校に通い、そこで使用するテキストや問題集をやりました。あまり多くの問題集には手を出さず、同じ問題を何度もやり、解き方を定着させました。1日何問は最低やる！という目標を決め、毎日コツコツ取り組みました。

北海学園大学4年間で学んだこと

私は「本当のコミュ力」を学びました。大学の講義、ゼミ活動、サークル活動等、大学では「話す力」と「聞く力」が求められました。特にゼミ活動では、相手の話を聞いたうえで、自分で理解し、疑問や発見を周りに共有

する力がつきました。今ではこの力が、仕事上で大いに役立っていると実感します。

これからの目標

大学職員は、学生の為、研究者の為、地域住民の為に働きます。自分が提案した地域活性化事業や、サポートした学生がいつか多くの人を幸せにしてくれたらいいと思います。自分はそのため、これからも様々なことに取り組み、経験を重ねていきたいです。

合格の秘訣

私は試験対策よりも自己分析に力を入れました。どこに就職するにも、まずは自分をよく知らないことには、

面接はもちろん、仕事選びはできません。勉強の合間に分析をしたり、友人や家族に自分について聞くようにしていました。あまり自分のことをよく知らない人に、自分のことを聞くのがおすすめです。

経営学部の後輩たちにメッセージ

まずは焦らずに得意な科目から勉強し、公務員試験に苦手意識を持たないようにしたいです。誰にでも得手不得手はあるので、得意を伸ばしていきましょう！あとは面接対策で、自分の意気込みを何度も紙に書き、まとめると本番に自信がつきます！自分のペースで頑張ってください！



経営学部で心理学

心理系カリキュラムの紹介

心理学概論 I・II

経営学部で心理学を専門的に学ぶことは、北海学園大学経営学部の強みです。私たちはさまざまな集団に所属する以上、その集団内の人とのつきあいがかせません。例えば、あなたが企業に勤めるときのことを考えてみましょう。企業内には同僚、上司、部下といったように集団の中にさまざまな人間関係があります。また、その人間関係を覗くと、多様なやりとりが行われています。

この人間関係に関わる基礎から応用的な知識までを網羅したカリキュラムを経営学部では提供します。これらに加え、経営学に関わる知識が備われば、皆さんにとって大きな力になることでしょう。

ここでは、心理学の学びにかかわるカリキュラムと科目の内容を簡単に紹介します。



経営学部心理学関係科目カリキュラム一覧

	1年次		
	第1学期	第2学期	
専門導入科目	心理学概論 I	心理学概論 II	
専門基幹科目			
専門展開科目			
一般教育科目	行動科学	基礎心理学	人間関係論

社会心理学 I・II

人と社会の関わりについて学びます。皆さんの身近な対人関係、社会のルール等が私たちの考え方や行動にどんな影響をしているかを考えます。

学習心理学

仕事や消費生活などの日常場面において問題解決を行う際に働く、人間の思考のプロセスについて学びます。

心理学 実験実習

心理学の基礎的な実験を複数経験します。そして、その実験がどのような意図で行われたのか、実施の手続きや得られたデータの分析、結果の解釈を行い、実験レポートを作成します。心理学における実験的技法や実証的技法に関する基礎的・体系的な知識を体得することがこの授業での目標です。

印象の作られ方を知る対人認知、人の目

メインテーマは、「私たちの心理と行動を科学的に理解してみよう」です。日々を過ごす中で、外界の情報を人がどのように処理するのか、そしてその結果、どのような行動を人が起こすのかを学びます。また、心理学を通して見えてくる人間観をつかみ、心理学的なものの見方を身につけることを目指します。

講義では、知覚と注意、学習、性格、社会行動、思考・感情、発達、心理学史など多種多様なテーマを扱います。これらを学ぶことによって、心理学の各分野の初歩的な内容を理解します。そして現代社会が抱える問題を、心理学の観点から考えられる知識を身につけます。さらに、経営学と心理学との関連性を理解し、さらなる学びへ挑戦してもらいます。



2年次		3年次		4年次	
第1学期	第2学期	第1学期	第2学期	第1学期	第2学期
● 社会心理学Ⅰ	社会心理学Ⅱ				
心理学研究法	心理統計学	組織心理学	チームの心理学		
● 学習心理学	● 適応の心理学	● 認知心理学	生涯発達心理学		
		心的情報処理論	問題解決の心理学		
		人間行動論	行動意思決定論 ●		
		臨床心理学			
		心理学実験実習			

適応の心理学

脳・神経の基本的なしくみ、機能と「こころ」の働きの関係を理解します。例えば、睡眠や脳の障害に関する基礎知識を理解します。

認知心理学

ヒトの知的な活動をコンピューターのような情報処理システムと見立てて、心の仕組みを考えていきます。例えば、ものの見え方の仕組みを考えます。

人間行動論・行動意思決定論

近年流行している行動経済学に注目し、人がどういった原因で行動や選択を行うかについて学びます。加えて、人の意思決定を変える要素についても学びます。

標設定を考える要求水準、他者存在の影響を確認する社会的促進、私たちの視覚の仕組みを探る大きさの恒常性、視覚探索、幾何学的錯視、記憶に関する実験である系列位置効果、空間処理能力に関わる実験であるメンタルローテーション、人の情報処理の仕組みを考えるプライミング効果、性格検査などを行います。



経営学部 CSP

キャリアサポートプログラム

経営学部1部では、キャリアという概念を、「ビジネスマインドやビジネススキルを習得することを通じて社会的・職業的に自立するために、必要な基盤となる能力や態度」といったビジネスキャリアの範囲で捉えています。

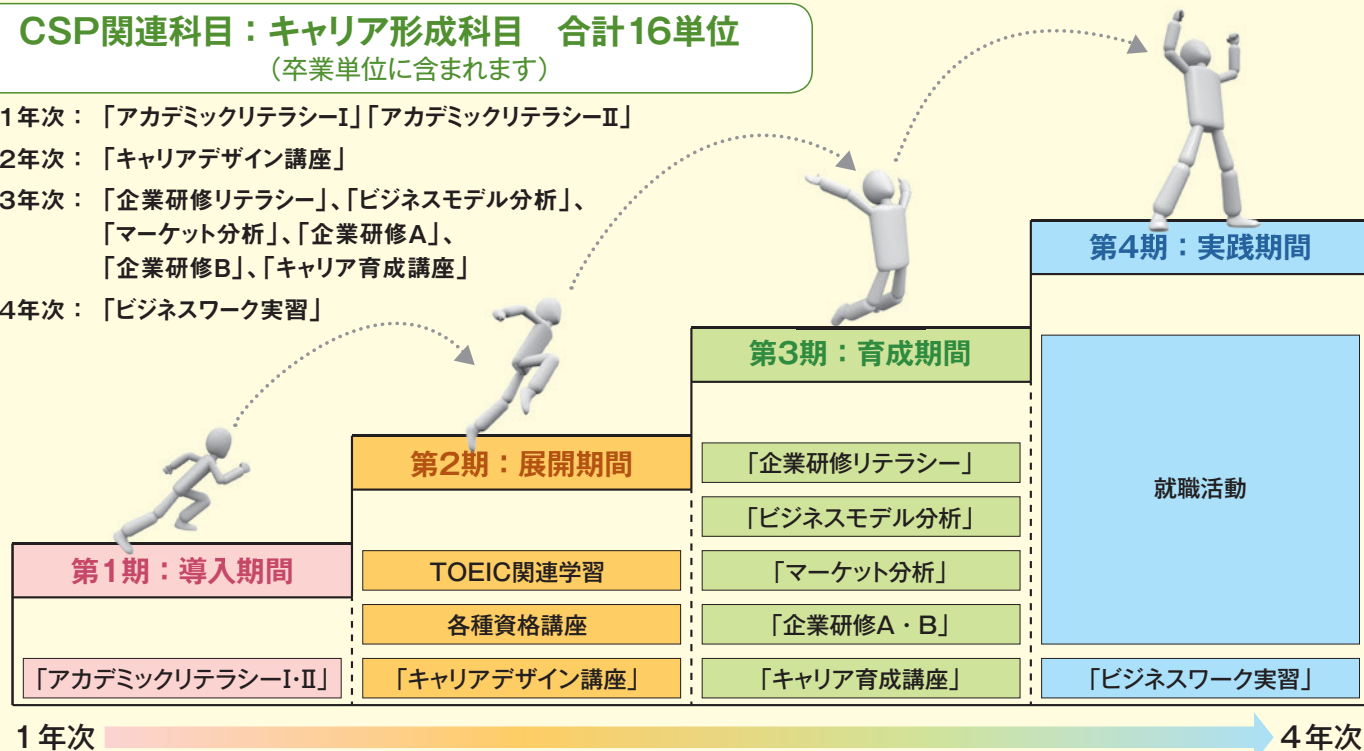
そして、キャリア形成に関する道筋をより明確に示しながら、かつ、経営学における専門科目での学びを“お勉強”で終わらせることなく、実践に結び付けるべく、経営学部CSP（キャリア・サポート・プログラム）を構築しています。



CSP関連科目：キャリア形成科目 合計16単位

（卒業単位に含まれます）

- 1年次：「アカデミックリテラシーI」「アカデミックリテラシーII」
- 2年次：「キャリアデザイン講座」
- 3年次：「企業研修リテラシー」、「ビジネスモデル分析」、「マーケット分析」、「企業研修A」、「企業研修B」、「キャリア育成講座」
- 4年次：「ビジネスワーク実習」



「キャリアデザイン講座」 マイナビ×近畿日本ツーリスト

ビジネスプランワークショップ(優秀チーム、表彰学生)



石川 昂靖／中谷 崇人／山田 大地
野里 彩／安藤 保乃香／花尻 彩乃



神谷 柚衣／小林 理恩
川村 真由／谷 美都／坂本 宇碩



本間 大稀／中河 拓康／開発 翔
佐藤 有紗／佐藤 結夏／市山 南



山本 幸輝／成田 航／田村 シュウ
坂本 来弥／柳沼 春翔／藤田 光南



(表彰学生の皆さん) 藤岡 航平／牧野 理玖／
早川 洸太／明日見 比奈／安藤 優海／高橋 向日葵



実践する 学び

産学連携事業

社長に弟子入りプロジェクト

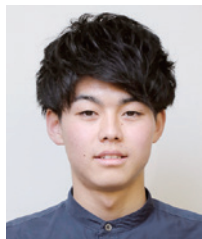
経営学部では、2016年に北海道中小企業家同友会と協定を結び、
産学連携事業として「社長に弟子入りプロジェクト」を実施しています。
具体的には、夏休みを利用して、学生が社長に2日間帯同し、
社内外の打ち合わせ、新規事業の現場への立会い、銀行回りなどを経験します。
2019年度は、27名の学生が、16社の社長に弟子入りしました。

受け入れ企業一覧(全16社)

企業名	氏名	弟子	業種
1 (株)井上技研	専務取締役 犬嶋 ユカリ	小原 とわ	総合工事業
2 (株)内池建設	代表取締役 内池 秀敏	渡辺 有希	建設業
3 (株)エムカンパニー	代表取締役 佐藤 慎吾	斎藤 志帆／高谷 愛梨／山口 桃佳	飲食業
4 (株)エース	代表取締役会長 林 博己	齋藤 明日香／田中 伽歩／宗方都 浩	運送業
5 (株)エムジー・コーポレーション	代表取締役社長 後藤 章仁	阿部 優斗／鎌田 ひかり／中村 日葵	広告・出版業
6 (株)恒栄工業	代表取締役 上原 伸也	開発 翔	設備工事業
7 サンマルコ食品(株)	代表取締役社長 藤井 幸一	青野 紗樹／大根 諒真	食料品製造業
8 (株)白石製作所	代表取締役社長 吉田 元海	近藤 麻矢／近井 莉愛／中山 穂夏／星 愛理	食品関連機器製造業
9 (株)ティーピーバック	営業部課長 前田 拓実	松谷 凜	包装資材企画・販売業
10 (株)テックサプライ	代表取締役 幡 優子	開発 翔	サービス業
11 (株)ハイテックシステム	専務取締役 酒井 裕司	佐藤 千咲	電気機械器具製造業
12 (株)平塚建具製作所	代表取締役 平塚 勝也	開発 翔／近井 莉愛／成田 悠汰	鋼製建具製造業
13 (株)ふじ研究所	代表取締役 佐橋 光好	佐藤 佑生	設備工事業
14 (株)りんゆう観光	代表取締役社長 植田 拓史	櫻田 ひより	旅行・観光業
15 (株)レイジックス	外食事業部マネージャー 大野 大輔	内海 翔太／高谷 一葉	飲食業
16 ワコオ工業(株)	代表取締役社長 和田 一仁	宮崎 風我	設備工事業

社長に弟子入りを終えて

弟子入り先 (株)ふじ研究所



佐藤 佑生さん

所属ゼミ：大石ゼミ
出身高校：札幌第一
入学年度：2018年度

私は2日間の社長同行を行いました。そこでは、実際の建築現場やショールームの見学、売り上げの計算など、普通ではできない経験をたくさんしました。そして、このプロジェクトを通して、ただ漠然と働くのではなく、どうなりたいかということについて考えるきっかけをいただきました。社長は、社員教育は一つ下の部下にまかせて、会社全体を見渡して風通しの良い職場作りを行っていました。そして、網戸の張替えなど、一人でできる作業は社長自らお客さんのお宅に出向いて作業をされていました。佐橋さんは、「ただ働くのではなく、周りの人を幸福にする」ということを志として持って働いているとおっしゃっていました。このプロジェクトでは、実際に社会がどんなものかを身を持って感じられます。将来自分がどのように働きたいかを一年生の時から考えられるチャンスです。



弟子入り先 (株)エムカンパニー



山口 桃佳さん

所属ゼミ：大平ゼミ
出身高校：札幌西
入学年度：2018年度

帯広で飲食事業を展開している株式会社エムカンパニーの佐藤社長のもとで弟子入りしました。店舗の外回りや取引先企業の方々にお話を伺うなど、様々な企業の方と交流する機会がありました。生産者さんを訪問した際には、農家さんのこだわりやどんな想いで食材を作っているのかを知ることができました。

2日間で学んだことは、「ビジネスはスピードが命」ということです。チャンスを逃さないためには常に情報収集を欠かさないこと、すぐ決断し行動することが大切だと何度も教えていただきました。また、「十勝の魅力を世界へ発信する」という理念のもと、佐藤社長が常に挑戦し続けている姿に刺激を受けました。このプロジェクトを通して、自分の住んでいる地域の魅力を多くの人に伝えたいと感じるようになりました。

今後は地域活性化に関わる活動に積極的に参加していきたいです。



日本とカナダの企業分析を題材として、英語力の育成だけでなく、経営学の専門知識の涵養、実務的なコミュニケーション能力の習得を目指したプログラムです。具体的には、①世界中の学生が集まる語学研修に参加し、多様な英語に触れる、②企業の比較分析をして、海外の企業文化に出会う、③企業の現場に足を運び、現地企業スタッフの前でプレゼンし、意見交換することで、実際に英語を使う経験をするといったことを行っています。



研修地：オンタリオ州セント・キャサリンズ市

セントキャサリンズ市はカナダ東部に位置し、トロントからバスで約1時間半、ナイアガラの滝からは約20分の場所にあります。ワイナリーが豊富で、周辺の主要産業のひとつになっています。滞在する9月の平均気温は約20度前後。治安は極めて良好です。

プログラムの体系

海外総合実習は、第1学期の事前学習、夏休み中の実地研修、第2学期の事後学習の3つに分かれます。

事前学習(4月から7月) …実地研修での成果を向上させるための事前準備のフェーズ

1. 業界分析、企業分析とレポート作成(日本語)
2. レポートに基づいたプレゼンテーションの準備(英語)
3. 英語リスニング、スピーキング、ライティングのトレーニング

実地研修(9月上旬から3週間) …ブロック大学(カナダ国オンタリオ州セント・キャサリンズ市)

事後学習(10月から11月) …実地研修の成果を確認し、次の目標に向け意識を高めるフェーズ

1. グループワークを通じた実地研修の成果の振り返り
2. プレゼンテーションやレポート作成による成果の確認



海外総合実習担当教員(2019年度)
[写真]左：内藤永(英語) 右：天笠道裕(経営情報)
浦野研(事前・事後指導担当)

事前学習スケジュール(2019年度)

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| 4月 | ・オリエンテーション、英語課題開始
・企業分析および業界分析の方法 |
| 5月 | ・カナダの地理、文化、産業
・企業・業界分析
・企業訪問 |
| 6月 | ・スライド作成
・企業・業界レポート作成 |
| 7月 | ・プレゼンテーション準備
・異文化コミュニケーションワークショップ |
| 8月 | ・結団式 |

「かけがえのない3週間」



窪田 美紅

- 所属ゼミ：浦野ゼミ
- 出身高校：札幌第一
- 入学年度：2018年度

海外総合実習は、私にとって初海外ということもあり、不安でいっぱいでした。しかし、温かいホストファミリーや他国の留学生と多くの出会いがあり、かけがえのない楽しい3週間になりました。授業で英語を学びつつ、放課後や休日は多くのイベントに参加したり、カナダの企業でプレゼンをしたりと毎日盛沢山で、あっという間に時間が過ぎました。半年間かけて準備をしてきたプレゼンは、現地の方に自分の話す英語で思いが伝わった喜びはとても大きく、人前で話す自信ができました。帰国後も、現地で出会った友達との交流が続いており、またカナダに行きたいという気持ちでいっぱいです。海外総合実習での経験を活かし、今後の自分の将来に向けて日々努力していきたいです。



応用健康科学部、経営学部、教育学部、人文学部、数学科学部、社会科学部の6つの学部と大学院からなる州立の総合大学です。学生数は約18,000人。カナダだけでなく、様々な国の留学生も数多く在籍しています。海外総合実習を履修する学生は主にESL (English as a Second Language) プログラムに参加しますが、メインキャンパスの図書館等各種施設の利用、課外プログラムの一部参加などが可能です。

実地研修のスケジュール(2019年度)



Sep.01 新千歳空港出発。羽田空港経由で日本を出国し、カナダ到着
〔ホストファミリーと対面、それぞれの自宅へ〕

Sep.02 祝日(Labor Day)

Sep.03 ESLオリエンテーション、
キャンパスツアー、クラス分けテスト

Sep.04 ESLオリエンテーション(つづき)

● Sep.05 ESL授業開始(午前8時から午後4時まで)

Sep.06 ESL授業

Sep.07 ナイアガラの滝観光 ●

Sep.08 休日

Sep.09 午前: ESL授業
午後: ブロック大学教授によるビジネス・レクチャー

Sep.10 ESL授業
夕方: アウトレットモール訪問

Sep.11 ESL授業
夕方: "Let's Talk"

Sep.12 午前: ESL授業
● 午後: Chocolate Fx 訪問

Sep.13 午前: ESL授業
● 午後: ブロック大学ホッケーチームの試合観戦

Sep.14 トロントへの日帰り観光 ●

Sep.15 休日(Terry Fox Run)

Sep.16 ESL授業

Sep.17 午前: ESL授業
午後: Vine-land Research and Innovation ●
Centre訪問
夕方: Closing Ceremonies
(講師・スタッフを招いての夕食会)

Sep.18 ESL授業

Sep.19 ESL授業
● 夕方: ブロック大学内でGoodman School of Business大学院生に英語でプレゼンテーション

Sep.20 ● 午前: ワイナリーツアー
午後: Annual Brock University Grape Stomp ●
(ブドウの収穫祭に因んだイベント)に参加し、
全員ぶどうまみれに。

Sep.21 ESL校舎にてホストファミリーと涙のお別れ。
トロント空港よりカナダ出国

Sep.22 日本帰国。
羽田空港経由で新千歳空港到着



ゼミなび

[2部 開講ゼミ編]

大学で開講されるゼミナール(演習)とは、通常の講義の人数よりもはるかに少ない人数の学生が、特定の教員の下で特定の分野を専門的により深く勉強していく科目です。経営学部では、経営学のみならず、会計学、心理学、情報、マーケティング、金融などの様々な分野のゼミナールが開講されています。



2部 3年と4年で、異なる演習を選択

3年次

演習A

4年次

演習B

*演習によっては、毎年開講されている場合あり

幅広く
学べる!柔軟なゼミ
選択が可能!

他ゼミについては経営学部HPのゼミ紹介ページを、ゼミ担当教員の詳細は教員紹介ページをご覧ください。

▶ゼミ紹介ページ

<https://ba.hgu.jp/program/seminar/>

北海道大学 経営学部 ゼミ SEARCH



▶教員紹介ページ

<https://ba.hgu.jp/teaching-staff/list/>

北海道大学 経営学部 教員紹介 SEARCH



天竺ゼミ

構成人数：8名

ゼミコンパ

ゼミ生の自主性に

ゼミ合宿

任せています



天竺 道裕 教授

[担当科目]
経営情報、システム戦略

経営問題解決に必要な 情報基礎を学ぶ!

本ゼミでは、実際のコンピュータ利用により、コンピュータとネットワークによる情報活用技術、ならびに経営情報システムに関わる情報基礎を学習します。さらに、経営情報システムを設計・開発するための前



段階として、問題の本質を把握し、構造化を行うためのシステム論的なアプローチに関し

て学習します。最終的



に、グループ毎に具体的な企業経営における問題をテーマとして取り上げ、上記内容を実践することにより、専門知識・技術の習得に加えて、問題発見・解決能力、コミュニケーション能力の向上を図ります。

ゼミ生による
ゼミ紹介

玉村 隼一

●出身高校：札幌月寒
●入学年次：2017年度

天竺ゼミでは、コンピュータを用いて経営情報について学んでいます。

前期は、システム構築の基礎的な知識・技術の習得のためプログラミングを学び実践しています。プログラミングは難しいというイメージがありますが基礎から教えてもらえるため、プログラミング未経験でも楽しみながら学べます。何度も失敗しながらも完成して正常に動いたとき

に達成感があります。

後期は、身近な問題をテーマにシステムズアプローチを学習します。システムズアプローチとは、問題をシステムとして捉える問題解決方法論です。問題を見つけ解決策を考えるため、グループワークを積極的に行います。

実際にコンピュータを用いて実践的に学習できる楽しいゼミです。





金 倫廷 講師

〔担当科目〕
企業行動／日本企業論

ゼミ生による
ゼミ紹介



市村 凜華

● 出身高校：札幌東商業
● 入学年次：2017年度



■ 経営現象の謎解き

「経営学は正解がない」とよく言われます。ここで大切なのは、当たり前のことを当たり前とそのまま受け入れるのではなく、常に問題意識をもって多様な視点から様々な可能性について考えることです。

ゼミでは、輪読をベースとしたディスカッションとプレゼンテーションを通じて、経営学の問題や理論



を自分のものにし、応用・実践するための「思考力」と「表現力」を身につけてもらえるよう心がけています。相互に刺激し合い共に成長するゼミを目指して、まずは（周りにどう思われるかよりも）自分の素朴な疑問をぶつけることからいろんなことにチャレンジすることを期待しています。

金ゼミは、企業経営の仕組みについて学んでいます。課題の本を各章の代表者がスライドにまとめて発表を行い、疑問や感想を議論します。議論の際には、先生の解説や具体的な例を挙げて考えるので、難しいロジックも分かりやすく捉えることができます。また、本の輪読を踏まえ、実際に存在する企業の分析、発表をグループで行います。ロジックを身近な企業に重ねて考えるこ

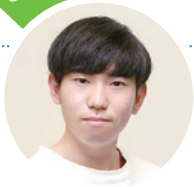
とで、より理解が深まります。そして、輪読やグループワークを通して、学んでいく中でチャレンジしたいことがあれば反映でき、ゼミ生自身が学ぶ機会をつくれるので、自然と自主性を高められるゼミだと思います。



進藤 将敏 講師

〔担当科目〕
認知心理学／生涯発達心理学

ゼミ生による
ゼミ紹介



竹間 大輔

● 出身高校：旭川北
● 入学年次：2017年度

■ 人間理解の知を深めるゼミ

進藤ゼミでは、認知心理学・発達心理学を研究し、「人間」という存在に対する理解力を高める活動をしています。研究対象は、乳幼児から高齢者まで幅広く、各世代の認知・発達の特徴を知り、その知識に基づいて、各世代に有効な発達支援や教育方法を考案したり、これからの社会のあり方などについても考えを広げていきます。



ゼミの前半では、現代で注目される心理学のテーマを中心に上げ、基礎知識をしっかりと習得していきます。後半では、疑問に思ったことを明らかにするため、自分たちで調査研究を企画・実行し、成果発表までを行います。専門知識の獲得だけでなく、知識を実践でどう活用するかを視野に入れた活動をしています。



私は様々な人と交流しながら実践的な活動を行うことで人の心について学びたいと思い、進藤ゼミに入りました。ゼミでは、自分達を感じる日常の疑問について、心理学の知識を用いた実験によって解決することを行っています。日ごろから抱えている疑問を見つけ出し、その解決方法を一から考え、推敲して実験計画を構築します。そして、参加者を募って実験を行い、結果をまとめ

て、発表します。

この活動によって、社会に出てから必要とされる問題解決能力が身につくと思います。疑問や問題を探し出し、どうすれば解決出来るのかを、ゼミを通して身につけられるはずです。

ゼミ生皆で少しずつ段階を踏んで進めていくので、初めて心理学を学ぶ人でも楽しく活動できます。



グローバル人材育成セミナー

海外で活躍する経営学部卒業生

2019年度第1回目（通算24回目）の
経営学部グローバル人材育成セミナーが7月10日に開催され、
経営学部卒業生の井田梓さんを講師にお招きし、
これまでの経験についてお話しいただきました。



井田梓さんは、北海学園大学経営学部経営学科の第一期卒業生です（2007年3月卒業）。

本学を卒業後、井田さんは語学留学のためカナダ・オンタリオ州のトロントに移り住みました。その後、英語での学習環境への興味からオンタリオ州ブロック大学*にて大学院MBAプログラムに進学しました。MBA取得後は、北米を拠点とする企業（主に自動車・部品メーカー）に勤務し、marketing analystやproduct specialistとして活躍しました。その後転職し、現在はトロントにある公立大学Ryerson Universityでprogram coordinatorとして働いています。

今回のセミナーでは、井田さんが現在住んでいるトロントを中心に、日本と比較しながらカナダでの生活の様子を紹介していただき、その後これまでの経験を踏まえて後輩の学生たちにエールを送っていただきました。

*ブロック大学は、経営学部の海外総合実習の研修先でもあります。

カナダの暮らし

出身の異なる人々で成り立っているカナダは、移民に寛容であり、英語をうまく話せない人に対する差別が少ないそうです。移民が多いこともあり、自らのルーツを大切にしている人が多いこともカナダの特徴です。また、ワーク・ライフ・バランスを保つことが重視され、どのような働き方をするか、どのようなライフスタイルを採用するかも自分で選ぶことができます。働く人の権利が守られており、休暇の取り方にも自由があるため、日本ではおおよそ考えられないような2週間、3週間といった有給休暇を取ることも可能です。また、日本の有期雇用契約とは異なり、カナダでは契約が短期間の仕事の場合には、その分給料が高いため安心感があります。



生も含め困ったときに相談に乗ってくれる人がたくさん働いているそうです。

井田さんから後輩へのメッセージ

セミナーの最後で井田さんから後輩のみなさんに次のメッセージをいただきました。

「勉強においても仕事においても、そして私生活においても、大切なのは自分が重点を置くものを決め、そこに目標を設定することです。そして定期的にその目標を確認し、必要があれば微調整をしましょう。また、気になることややってみたいことがあれば、まずはリサーチしたり人に聞いたりして情報収集をしましょう。なにごとにもまずは行動することが大切です。また、興味のあることや目標が変わるのは必ずしも悪いことではありません。時には息抜きも必要で、次の目標が定まったらまた一生懸命やればそれでよいのです。最後に、特に海外で暮らすには、何をやるにしても自分の身を守るための知識と用意は必要です。それさえあれば、どこに行っても充実した生活が送れるはずですよ。」



カナダの大学

井田さんが勤務するRyerson Universityをはじめ、カナダの大学は日本とは異なる点が多くあります。たとえば、日本の第1学期（前期）、第2学期（後期）に相当する秋学期と春学期の他に、5月から8月の長期休暇期間中にも授業が開講されるため、希望する学生は休み中にも履修することが可能です。また井田さん自身の仕事もそうであるように、学生に対するサポートも多く、留学



教員の研究紹介【科研費助成を受けている研究】

科研費 KAKENHI

大学教員は、講義だけでなく、自身の研究を行っています。こうした研究活動によって、新しい理論・知見が発見され、これらの理論・知見を踏まえた講義が展開されることになります。また、研究とは、“学問をする”ということでもあるので、研究活動それ自体が学生に対して学問に臨む姿勢を伝えることにもなります。

今号では、2019年度から科研費助成を受けている **古谷先生の研究** を紹介します。

科研費とは

全国の大学や研究機関においては、様々な研究活動が行われています。科研費（科学研究費補助金／学術研究助成基金助成金）はこうした研究活動に必要な資金を研究者に助成する仕組みの一つで、人文学・社会科学から自然科学までの全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる独創的・先駆的な「学術研究」を対象としています。

科研費の採択率

平均
28.4%

申請した研究テーマが、全て採択されるわけではありません。毎年多くの研究者が科研費助成の申請を行いますが、その新規採択率は全国で平均28.4%（注）となっています。

基盤研究 (A・B・C)	一人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究 (期間3～5年間、応募総額によりA・B・Cに区分) (A)2,000万円以上5,000万円以下 (B)500万円以上2,000万円以下 (C)500万円以下
挑戦的研究 (開拓・萌芽)	一人又は複数の研究者で組織する研究計画であって、斬新な発想に基づき、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し、飛躍的に発展する潜在性を有する研究計画 なお、(萌芽)については、探索的性質の強い、あるいは芽生え期の研究計画も対象とする (開拓)期間3～6年間、500万円以上 2,000万円以下 (萌芽)期間2～3年間、500万円以下
若手研究	博士の学位取得後8年未満の研究者が1人で行う研究。なお2019年度時点では、39歳以下の博士の学位を未取得の研究者が1人で行う研究も対象 期間2～4年間、500万円以下

経営学部がこれまで獲得した科研費の総額

総額1億1745万円を獲得

経営学部開設以来、総額32件の研究課題で、経営学部教員が研究代表者となって総額1億1745万円の助成を受けています。

また、他大学の教員が代表者となっている研究課題に、研究分担者として参画している場合もあります。

(注)「科学研究費」の応募件数、採択件数、採択率の推移<https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/27_kdata/data/2-1/2-1_r1.pdf>に基づく

研究課題

乳幼児養育者の疲弊を緩和するWebツールについての基礎・応用的研究とその社会実装

■ 研究の背景

乳幼児を育てている親の心身の疲弊（燃えつき症候群）についての研究は、近年注目されるものの1つです。しかし、この燃えつきの特徴や燃え尽きに影響を及ぼす「原因」（例えば、親の特質、親の周りの対人環境）は、不明確なことが多いです。そして、この燃えつきの問題は、世界的に注目されています。近年、ベルギーのルーヴァンカトリック大学のIsabel Roskam教授、Moira Mikolajczak教授の研究チームは、この燃えつきを測るアンケートを作成し、世界数十か国で調査を行いました。私もこの研究チームの一員として、日本人のデータを集めました。

分析を行った結果、「子育てにおいて、ミスをしてはいけない」と思いがちな人（完全主義的懸念の傾向が強い人）は、抑うつ傾向や燃えつきの傾向が高いことが明らかになったのです。一方で、そのような人であっても、夫の受容的な態度や、先輩ママのような、自分以外の子育てをしている親からの情報の受け取り方によっては、抑うつや燃えつきの傾向が緩和される可能性も分かりました。

こういった研究成果から、子育て中の親の完全主義の傾向や燃えつきの傾向を緩和できるツール

を作成できないかと私は考えました。そもそも、完全主義の傾向を緩和できれば、燃えつきも少なくなるでしょう。また、仮に完全主義傾向が強くても、情報提供の仕方によって、燃えつきの程度を緩和できるかもしれません。そこで、私は、研究チームを作り、科研費の申請を行いました。チームメンバーは子どもの発達や子育てを研究している発達心理学者、心理的問題を解決するための介入研究を行う臨床心理学者、乳幼児や障害者向けツールのインターフェイス構築が得意な知覚心理学者、脳内の認知活動の観点から子育ての研究を行っている社会神経科学者、そして私でした。不幸なことに、チームメンバーの1人が申請の結果を待たずに亡くなってしまいました。本研究は、その共同研究者の遺志を継いだ大切な研究でもあります。

■ 現在までの検討結果と今後の予定

現在、複数の研究を同時並行で行っています。ここでは、私が主担当である研究2つを紹介します。

1. 燃えつきを測定するアンケートの日本語版の修正を行っています。もともとのアンケートが英語であるため、日本語でより正確に測定できるものをIsabel Roskam教授、Moira Mikolajczak

古谷嘉一郎 准教授

- 課題番号：19H01656
- 種別：基盤研究B
- 期間：4年
- 主たる
担当科目：社会心理学Ⅰ・Ⅱ



教授の助けを得て作成しています。すでに修正のためのデータ収集は終わり、分析と論文執筆に取り組んでいます。

2. 子育てしている人たちの苦労エピソードにかかわるデータベースを作成する予定です。先にも述べたように、自分以外の子育てをしている親の情報は燃えつきを緩和させる手がかりになります。しかし、内容によっては、逆効果の可能性も否定できません。そのため、子育てしている人がその内容を見て「共感」できるエピソードがあるデータベースを作成する事にしました。いわゆる押しつけがましい情報提供でなく、「先輩のママさんもこんな風に苦労しているんだ」と感じてもらえるものを作成する予定です。

実は、私を含めた研究メンバーの多くが現在、乳幼児を育てています。そのため、自分たちの経験から、こういったものがあれば便利だな、助かるなという現実的な思いと、これまでの国内外の研究知見の積み重ねとのゆるやかな融合も行いつつ、研究を進めています。

ゼミ活動

M-PRO「企業の魅力発信コンペティション」
で佐藤ゼミ・今野ゼミが入賞!

北海学園大学経営学部佐藤大輔ゼミナールでは、2017年度より、札幌商工会議所、札幌市、北海道新聞社と共同で、大学生と地域の企業をつなぐ教育プログラムの開発に取り組んでいます。この中で、2018年度は「プロジェクト180 (ワンエイティ)」として、地域の企業と大学生グループがともに企業が抱える課題解決を目指して、イベントの企画・実施や商品開発等を行いました(この中では、例えば丸水中央水産と佐藤ゼミのコラボで「鰯瓶」という商品を開発し、丸井今井地下特設売場で販売、業者向け展示会でのブース展開などを実施しています)。

2019年度は佐藤ゼミの他、経営学部今野ゼミ、札幌大学から2ゼミにも参加してもらい、全10チームが企業とともに採用パンフレットの作成に取り組む「M-PRO」を実施しました。これは、学生などの新卒者等を対象とする採用パンフレットの作成を学生たち自身で作成するもので、このパンフを使って7/20(土)には「企業の魅力発信コンペティション」を実施しました。コンペはいわば学生による学生のための合同説明会のようなもので、就職先としての企業の魅力を学生たち自身が発見し、アピールするというものです。

コンペティションでは審査員による審査も行われ、最も目を引くインパクト賞には佐藤ゼミ2年生によるIT・情報処理の「キットアライブ」チーム。イメージチェンジ賞は佐藤ゼミ2年生による介護・福祉の「萌福祉サービス」チーム。エキサイティング賞は今野ゼミ3年生による環境サービスの「FRSコーポレーション」チームが受賞しました。

ゼミ活動

アルキタ×大石ゼミ
外国人留学生・日本人大学生 交流パーティ

経営学部の大石雅也ゼミナール(2年生)と株式会社北海道アルバイト情報社が主催する「外国人留学生×日本人大学生 交流パーティ」が、2019年11月21日に開催されました。これは、2019年度の春からはじまった、大石ゼミと北海道アルバイト情報社との共同プロジェクトの一環として行なわれたものです。

参加者は外国人留学生32名、日本人大学生30名の合計62名で、北海道アルバイト情報社留学生就職支援課の担当者と大石ゼミ学生により、外国人留学生の日本での就職状況についての解説と、留学生と日本人学生との交流の意義についての共有がなされました。また、ケータリングによる飲食物の提供やパーティを盛り上げる様々な仕掛けにより、大盛況の中、留学生と日本人学生たちとの交流が図られました。



特別講演 企業の魅力発信セミナー

「キャリア・マネジメント」(大石雅也教授)の講義内において、北海道が設置している北海道就業支援センター「ジョブカフェ・ジョブサロン北海道」主催の『企業の魅力発信セミナー』が開催されました。このセミナーは、北海道経済産業局委託事業の一環として実施されたもので、株式会社北海道アルバイト情報社総合企画部メディア企画室の伊藤新様、田村仁志様、およびフュージョン株式会社管理部の鈴木森太郎様によるご講演をいただきました。

当日は、①事業内容、事業展開等 ②どのような人材が活躍しているか ③社員の働き方をどのように整備しているか ④今後、世の中のニーズにどのように応えてゆくか、の4点を中心とした各社30分ずつの講演の後、20分間の質疑応答が行なわれ、学生からの活発な発言もみられました。これから就職活動が本格化する3年生、まさに社会に出ていこうとしている4年生にとって、重要な気づきを与えていただける、非常に有意義な講演会でした。



特別講演 札幌国税局講演会の開催記

日時: 2019年11月11日(月) 10時40分から12時10分(2限目)

教室: 7号館2階D20番教室

講演者: 佐藤和彦氏・札幌国税局課税第一部長

講演タイトル: 知っておきたい税に関する基礎知識

備考: 本講演会は「簿記Ⅱ」(担当教員:関谷浩行)の授業内で開催



簿記Ⅱ(関谷浩行准教授)の講義内において、札幌国税局課税第一部長の佐藤和彦様をお招きし、学生・一般の方々を対象に講演会を開催しました。テーマは「知っておきたい税に関する基礎知識」で、消費税の軽減税率制度、アルバイトに関わる確定申告などを扱ったご講演をいただきました。

表紙



GPS-Academic



CSP「キャリアデザイン講座」ビジネスプランワークショップ



経営学部で心理学



海外で活躍する経営学部卒業生



外国人留学生×日本人大学生 交流パーティ

▶バックナンバー

<https://ba.hgu.jp/publication/passages/>

